

2019年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2020年3月28日
研究・研修課題名	肺がんCT検診認定技師資格更新のための研修
研究・研修組織名(所属)	診療放射線技師のスキルアップ(肺がんCT検診認定技師資格更新) (放射線部)
研究・研修責任者名(所属)	宮原 善徳(放射線部)
研究・研修実施者名(所属)	梶谷 尊郁(放射線部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	梶谷 尊郁
学会名(会期・場所)、認定名等	夏期セミナー2019(2019年7月13日・一橋大学一橋講堂)、日本CT検診学
演題名・認証交付元等	日本CT検診学会
取得日・認定期間等	2019.7.13(2020.4.1~2025.3.31)
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容

① 目的

肺がんCT検診認定技師の資格更新に、日本CT検診学会主催の夏期セミナー2019(第23回読影セミナー、第1回COPDセミナー(第18回肺気腫セミナー)、第13回技術セミナー、第2回大腸CTセミナー)の受講が推奨されている。島根大学医学部附属病院では肺がんCT検診を行っており、有資格者が必要であるため受講する。

②方法

2019年7月13日(土)に一橋大学一橋講堂(〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター2階)で開催される、夏期セミナー2019(第23回読影セミナー、第1回COPDセミナー(第18回肺気腫セミナー)、第13回技術セミナー、第2回大腸CTセミナー)を受講する。

② 成果

第23回読影セミナーでは、「人工知能(AI)の進展とCT検診における可能性」をテーマに第3次人工知能(AI)ブームと言われる新しい時代を迎え、画像診断に従事する医師が知っておくべき最先端の医療AI情報について講義があり、より良いCT検診システムの構築に向けて、どのようなAIがあれば良いのか、AIをどのように利用すれば良いのかという、AIの可能性を考える講演であった。

第1回COPDセミナーでは、「COPDが肺がん治療に与える影響—外科的視点より—」をテーマに、外科の視点から見た肺がんとCOPDの関連を学び、喫煙は肺がんとCOPDのリスクファクターで、肺がんの術後生存率はCOPDの有無で異なるという報告があり、CT検診で気腫性変化や気管支壁肥厚など僅かな肺の変化を捉え、COPD発症前に卒煙へと導くことの重要性を考える講演であった。

第13回技術セミナーでは、「人工知能(AI)の活用・実用化を目指して～診断補助支援と医療ビッグデータ画像解析～」をテーマに講演があった。医療の質・安全性の向上・高度化・効率化・均てん化のため、ICTを活用して医療画像などの医療ビッグデータを収集・利活用するための仕組みが求められる中、国立情報学研究所(NII)が医療ビッグデータ研究センターを新設し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の支援のもと「臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業」のプロジェクトを立ち上げ、全国規模で収集される大量の医療画像データの受入・解析が可能なクラウド基

(様式1)

盤を構築・運用しており、このクラウド基盤の概要と画像解析の成果の一部の紹介があった。

第2回大腸CTセミナーでは、「大腸CT検診の実践のために―腸管拡張から撮影まで―」のテーマで講演があった。大腸CT検査(CT colonography)は、内視鏡検査に劣らない病変検出精度を有し、比較的侵襲的な大腸画像診断法である。腸管拡張から撮影まで」は診療放射線技師がかかわる重要なポイントの一つであり、拡張不良時の追加撮影の判断や拡張技術はその後の画像診断に影響を与えるため拡張不良時の対応を中心に講演があった。

日本CT検診学会主催の夏期セミナー2019を受講したことで、CT検診についての最新の知識を習得することができた。また、肺がんCT認定技師の資格更新のためのポイント取得ができた。また、当院におけるドッグ検診(肺がんCT検診コース)が低線量で高い撮影レベルで行うことができ正診率の向上、延いては地域の医療貢献に繋がる。

ポイント取得できたため、その後、更新講習会を受講し認定資格更新ができた(認定番号:50245、認定期間:2020年4月1日から2025年3月31日)。